

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 7 月 30 日 (16 : 00 ~16 : 30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 上 園 花 島 サ トウ 高 橋 武 田 本 田 奥 村 河 野
山 田 黒 田 松 本 保 坂 三 森 屋 上 日 高 15

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	11 人	1 人	人	15 人

前回の改善計画	気づいたことをノートに記入し発信していき、読んだ職員は確実にサインをしていく。また、職員間で声をかけ合い情報共有をすすめていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	ノートでの情報発信とそれを読んだ職員はサインをすることは概ねできているが、完璧には至っていないので引き続き、職員間で声を掛け合い、情報共有を進めていく。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	12	0	0	15
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	10	2	0	15
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	8	6	1	0	15
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	10	2	0	15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用開始前に本人情報やニーズについて情報シートやノート、会議で必要な情報を発信し、共有できています。本人や家族、介護者が必要とされている支援は職員間で話し合い、ご家族と相談しながら行えています。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
家族とは書面でのやり取りが多く、直接お話する機会が少ないため、家族・介護者の不安を受け止め関係づくりへの配慮はできていない事があり、職員個々での能力不足・意識の低さがあり、慣れていない時期での声かけや気遣いが不十分となっていることがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
情報共有・職員間の声かけなどをしながら、職員全員が感性を磨くことでご家族やご本人の本当の気持ちを読み取れる感性を身につけていけるよう努力していきます。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 8 月 16 日 (16 : 30～17 : 00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 上園 花島 サウ 高橋 武田 本田 奥村 河野
山田 黒田 松本 保坂 三森 屋上 日高 15

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	13 人	2 人	人	15 人

前回の改善計画	会議録や連絡ノートには必ず目を通してその中での疑問点などは自発的に発言・質問しご利用者の目標を把握する。 ケアプランを各自で確認し、職員間で統一した目標を理解する。
前回の改善計画に対する取組み結果	会議録や連絡ノート・ケアプランには各自で目を通してその中での疑問点などは自発的に発言・質問したり職員間で声を掛け合うことで統一した目標をなんとか理解できました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	3	9	3		15
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	12	1		15
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	12	2		15
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	11	2		15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 各職員が連絡ノートや会議録・ケアプランに目を通して、本人の目標を把握し、目標に沿った関わりができています。 また、関わった内容や気づいた事は記録に残しています。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 発信し、振り返る場が持てていない為、連絡ノートで情報として伝えるにとどまり、ミーティングでの発言・次の対応に活かされていないことがあります。 変化が顕著な方は把握しているが、安定している方の目標は全ては把握できていなかったり、いつも通りの対応をしてしまう事がある。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 日々のかかわりの中で常に観察の意識を持ち、気づいた事は発信する。 ミーティングや会議等で発言したり振り返り職員間で情報を共有し次の対応に活かす。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 8 月 16 日 (17:00~17:30)

3. 日常生活の支援

メンバー 上園 花島 柰り 高橋 武田 本田 奥村 河野
山田 黒田 松本 保坂 三森 屋上 日高 15

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1 人	10 人	4 人	人	15 人

前回の改善計画	生活環境や状態を把握する為に、コミュニケーションを図り、ケアプランやADLカードを確認していく。変更時は各担当が情報発信をする。ご利用者一人一人をよく観察し、発言ができないご利用者さんの気持ちを組み取っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	ほとんどの職員はケアプランやADLカードを確認して状態を把握したり、変更時の情報発信をできていたが全員で徹底はできていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	9	6		15
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	9	1		15
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		14	1		15
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	12	1		15
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	12	1		15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
本人の状況に合わせた基礎的な介護はできている。体調不良や気持ちの変化に気付いた時は情報を発信し、職員間で共有をおこない即時的支援ができている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
本人の現在の生活環境を把握しようとしているが、以前の暮らし方について把握できていない部分や業務に追われ発信された情報を全員で把握できていない事が多々ある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ご利用者やご家族とのコミュニケーションや関わりを通じて生活環境や状況を把握し発信する。発信された情報は各自で事前に読み込んで、細部について予め調べておき、自分の意見をまとめアイデア等を提案していけるようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年9月19日(16:30~17:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 上園 花島 サウ 高橋 武田 本田 奥村 河野
山田 黒田 松本 保坂 三森 屋上 日高

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4人	11人	0人	0人	15人

前回の改善計画	ご本人だけではなく、ご家族との関わりや地域行事、自治会活動に参加する中で、ご本人のこれまでの生活や地域資源の把握に努め、理解を深める。
前回の改善計画に対する取組み結果	ご本人やご家族との関わりの中で積極的に生活の把握に努めています。地域行事には積極的に参加しボランティアや地域の方々から地域資源の情報を得て理解を深めています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	1	12	2	0	15
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないうちに支援していますか?	8	7	0	0	15
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	12	1	0	15
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	2	10	3	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
ご家族や地域の方との関係が切れないうちに、イベントにお誘いしたり地域行事に参加し、関係作りを支援しています。ご家族やご本人との関わりの中で、これまでの生活や直接接していない時間の過ごし方を把握できています。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ご本人の人間関係はご家族とコミュニケーションがとれる利用者様など最低限はわかっていますが深くは理解できていません。また地域資源について全職員で共通把握できておらず「支援の中で」と考えがちなため、十分に行えていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ご本人やご家族・地域の方との関わりの中でご本人の生活スタイル・人間関係・地域資源を理解し職員間で情報を共有する	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 9 月 19 日 (17:00~17:30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 上 園 花島 サトウ 高橋 武田 本田 奥村 河野
山田 黒田 松本 保坂 三森 屋上 日高

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	12人	0人	0人	15人

前回の改善計画	ご本人だけでなく、ご家族の関わりや地域行事・自治会活動に参加する中で地域資源の情報を得て職員間で共有し理解を深め活用につなげて行く。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域行事に参加する中で地域資源を把握し、得た情報は職員間で共有し活用しています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	4	10	1	0	15
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	10	5	0	0	15
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	4	9	1	0	15
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	10	0	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
日々の関わりの中で気づいた点やご本人の状態は連絡ノートや申し送りで情報共有し、状態に合わせた柔軟な支援につなげています。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
ミーティングに参加してもわからない点もあり、ご本人の状態や変化・地域資源についての情報共有ができていないことがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
ミーティングや回覧を活用して職員間で情報共有し、ご本人の状態・ニーズに合わせた柔軟な支援を提供し地域資源を活用し支援を行っていく共に、地域にとって必要な活動(資源)となるものを地域の方々に協力しながら構築していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 10 月 17 日 (16 : 30～17 : 00)

6. 連携・協働

メンバー 上 園 花 島 サ ヲ 高 橋 武 田 本 田 奥 村 河 野
山 田 黒 田 松 本 保 坂 三 森 屋 上 日 高

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4 人	10 人	1 人	人	15 人

前回の改善計画	定着している地域イベントもあるが、情報不足のところもある為、地域の方々から情報を得て参加していく。施設内の啓示や議事録を確認してその他サービス機関等との会議について理解を深める。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域の方々から色々な情報を得て、少しずつではあるが、イベント参加は増えています。他のサービス機関との会議については参加していない職員も議事録を閲覧して理解を深めてもらっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	3	12			15
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	4	11			15
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	4	10	1		15
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	6	9			15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 自治会や地域包括支援センター・その他のサービス機関とは連携をとり、会議に参加し情報共有できています。小中学生が合唱やクラブ活動、施設夏祭り等で施設を訪れたり、地域住民の方に施設を利用いただき交流ができています。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること まだ、情報収集に苦慮しておりこちらから参加するイベントや地域行事は定着しているものの他は機会が少ない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 地域のイベントや施設行事の際に地域の方々から情報を得て地域の活動やイベントに参加する機会を増やす。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 10 月 15 日 (17:00~17:30)

7. 運営

メンバー 上 園 花島 サウ 高橋 武田 本田 奥村 河野
山田 黒田 松本 保坂 三森 屋上 日高

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	10 人	2 人	人	15 人

前回の改善計画	職員全体会議や事業所会議の議事録を通して全体を把握し、職員の意見は意見シートや主任・副主任を経て発言をしていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	事業所会議等の議事録によって全体を把握し情報共有できています。また、全体会議には参加可能な職員が積極的に参加しており、発言しやすい雰囲気作りができていますが一部発言まで至っていないことがあった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	12	2		15
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	11	1		15
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	11			15
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	4	10	1		15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ご利用者・ご家族・地域からの意見や苦情等は真摯に受け止め、会議等で検討し、職員間で情報共有し運営に反映できています。地域に必要とされる拠点であるために防火等で地域の方々と協働した取り組みを行っています。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 自分で考えて行動に移していくことが難しく、目的意識が欠如することから自分の意見や考えが言えないことがある。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 自分の意見を伝えるステップに取り組む。 ① 根拠を持って自分の意見を固める。 ② 周りの意見をしっかりと聞く。 ③ 自分の意見の「結論」から伝える。⇒「私はこう思います！」 ④ その意見の「根拠」を伝える。⇒「なぜなら～～だから！」 ⑤ 自分の意見に対する他人の意見を問いかける。⇒「どう思いますか？」 ⑥ 疑問や反論に応える。 ⑦ 全員の意見を交えて、最善の結論を出す。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 19 日 (16 : 30 ~ 17 : 00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 上 園 花島 サリ 高橋 武田 本田 奥村 河野
山田 黒田 保坂 三森 屋上 NS 日高 玉井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4 人	10 人	1 人	人	15 人

前回の改善計画	地域連絡会等に参加した職員が内容を回覧したり、会議の場で報告し情報を伝達する。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域連絡会等に参加した職員が会議の場で報告したり議事録や資料を回覧して内容を伝達していますが、会議から時間差があったり詳細がわからない部分もありました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	11	4			15
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	9	6			15
③	地域連絡会に参加していますか	4	10	1		15
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	6	9			15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 職場内外の研修は多くの機会があり、参加できる環境が整っています。全体が向上を持ちスキルアップに努めています。リスクマネジメントについても多職種協働で取り組んでいます。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 地域連絡会には参加しているが参加している職員が限られており全体での情報共有ができていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 地域連絡会等に参加できる環境を整え参加した職員は会議や回覧で報告し情報を共有する。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 30 年 11 月 19 日 (16 : 30～17 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 上 園 花 島 サ トリ 高 橋 武 田 本 田 奥 村 河 野
山 田 黒 田 保 坂 三 森 屋 上 NS 日 高 玉 井

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	12 人	3 人	人	15 人

前回の改善計画	個人情報の取り扱いについて、職員各個人が意識をもち、職員間で声を掛け合い、管理を徹底する。破棄する場合は必ずシュレッダーを行なう。
前回の改善計画に対する取組み結果	個人情報が記載されている書類は基本的にシュレッダーをかけて破棄しているが徹底されていない場面があった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	12	3			15
②	虐待は行われていない	13	2			15
③	プライバシーが守られている	5	9	1		15
④	必要な方に成年後見制度を活用している	6	9			15
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	8	2		15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること 必要な方には成年後見制度を活用しています。 介助の際などプライバシーに配慮しております、個人情報は鍵のついた引き出しで管理しています。
--------	---

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 利用者の名前など個人情報が記載されているものの破棄の仕方など、職員の意識不足のため、配慮に欠ける場面がありました。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) 個人情報の取り扱いについて、職員各個人が意識を高め、破棄する際はシュレッダーの使用を徹底します。
---------------	---

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 翠耀会	代表者	理事長 津川恵美子	法人・ 事業所 の特徴	顔なじみのスタッフにより、ご利用者様やその家族様等のニーズに適宜対応する為に必要なサービスを柔軟に組み合わせて提供することにより、ご利用者様の地域生活を総合的に支援し、安心を提供いたします。介護が中重度になっても住み慣れた地域でこれまで通りの生活を維持し、尊厳をもって「自分らしく暮らしたい」という思いに応えて参ります。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 グリーンヒル八千代台	管理者	日高和枝		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	2人	4人	0人	1人	1人	1人	2人	2人	13人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	職員全体で話し合う場を設け、連絡ノートも使いながら活動や業務について共有できるように取り組んでいく。運営推進会議でサービス評価の状況説明等も行なっていく。	日々の申し送りや連絡ノート等で職員間の意識統一を図っているが全員把握に至るようには声掛け・確認の徹底を実施してききました。	常に改善点を頭に心に留めて業務に携わっていることを「できている点」「できていない点」で明確に表示していることから達成可能な計画だと思われる。話し合いの中でどんな意見が出ているのか？議事録に入っていないものはこちらでは確認ができない。	職員間での意思統一に向けて声掛け・確認の徹底をより一層心がける。各会議で課題として出たものは、会議録に色分けし、意見や評価が解りやすく提示できる様にする。
B. 事業所のしつらえ・環境	気持ちのいい挨拶、清潔な環境、居心地のいい空間作りに意識を持ち環境を整えていく。	気持ちの良い挨拶・身だしなみ・清潔な環境に意識を持って取り組んでいます、引き続き取り組んでいきたい。	事業所の壁などに親しみやすい利用者のおかげこの作品を何点か展示したりすると思います。入口に圧迫感がなくて良いが靴の履き替え場が少し狭い。	利用者様の作品の展示・掲示スペースを設置していきたい。靴の履き替える場所が狭いので、ご利用者様の誘導スペース配分をして安全に心がけていく。
C. 事業所と地域のかかわり	日々の業務の中で、ご利用者の方々の地域資源を再確認していき、職員間で共有していく。また、地域や事業所のイベントでの交流も積極的に行なっていく。	地域資源については職員間で徐々に共有出来てきている。事業所のイベントも世代間での交流も図れ多くの方に来場していただきました。	多くの行事に参加するのは大変ですが、積極的に多くの職員が参加していくよにして下さい。グリーンヒル八千代台が西小の隣にある建物と合致していない人もいました。	地域行事には今後も積極的に参加して交流を図っていく。施設行事等の案内にはスムーズに参加できるように地図等を載せていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域行事に参加し、ご利用者の方々の住み慣れた地域での生活支援に努めていく。また、地域の自治会や民生委員等の話し合いや交流の場で、意見・情報交換を行ない情報共有を図っていく。	地域の方々との話し合いを行ない、情報交換を重ねご利用者様を地域で支えるご協力を頂いて地域行事に参加させていただいています。	地域の行事などに参加し、どんな地域情報を得て利用者が施設で過ごしやすいう時間をもてると思います。イベントに参加する目的が「行っているだけ」にならないようにしてほしいです。	地域行事に参加し、ご利用者の方々が地域での生活が継続できるように交流の場での意見交換を行ない「地域で支える」ことについて自治会や社会福祉協議会における支会等の活動に参画していく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	法人ホームページや広報誌での取組み紹介の継続、地域でのイベントや事業所で行なわれるサークル活動等を通して一緒に取り組んでいきたい。又、サロンやカフェを地域住民の方々と協力し、開催できるように、意見交換をしながら体制を整えていきたい。	ホームページやブログ・広報紙での取組み紹介の継続をしています。サロン開催には至っていませんが、施設行事に来所して頂いた際に意見交換させて頂いています。	高齢者の課題をテーマとして、地域包括も関わらせていただき地域ケア会議が開催できれば良いと思います。推進会議を通し、職員の情報共有に取り組む、事業所や地域に活かして欲しい。	自治会や地域包括支援センター・社会福祉協議会等と連携を取りながら地域の課題を見つけ出し解決に向けての取組みを一緒に考えて行なうことで地域の支え合いの輪が広がっていくように食堂やサロン・カフェの開催に向けて協働していく。
F. 事業所の防災・災害対策	日頃から防災について地域消防団、自治会等と取組み意識を共有し、地域防災訓練、施設の防災訓練へ参加していく。	日頃から防災について地域の方々と取組みに関して共有できるように地域の防災訓練にも参加させて頂いています。	その時々滞っている職員が異なっていることから、職員一人一人がしっかりと役割を認識し、設備の使い方や業務分担をしっかりと遂行しないと難しいのだらうと感じる中どのような対応をしているのか、どんな工夫が必要なのか、実際介護が必要な方々の前で自分だったら何が出来るのか、学び機会があれば参加したい。	日頃から防災について地域消防団、自治会等と取組み意識を共有し、地域防災訓練、施設の防災訓練へ参加していくと共に、防災・減災について地域で物資や知識を共有してお互いに協力し合えるように体制を整えていきたい。初期消火訓練や通報システム等施設防火設備確認を職員がしていく機会を持つ。